

たまり水チェックで

か
蚊



も無く

い
か
孵化



も無し

いよいよ夏本番、蚊の多くなる季節になります。

蚊は人を刺すだけでなく、様々な感染症を媒介することが知られています。感染症を防ぐためにも、身近なたまり水をなくして、蚊を減らす対策をしましょう。

身近にいる蚊、ヒトスジシマカ

デング熱やジカ熱などの感染症を媒介することが知られているのは、主に**ヒトスジシマカ**という種類です。卵から成虫になるまでは水中で生活し、成虫になるとやぶや草むらに潜み、ヒトが近づくと吸血します。

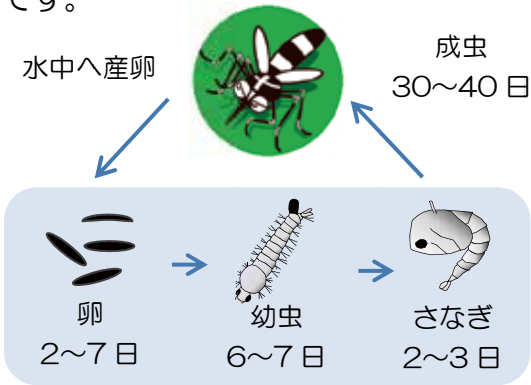
ヒトスジシマカ



撮影：田中誠氏

駆除は水中にいるうちに！

ヒトスジシマカは一生の約3分の1を幼虫として水中ですごします。成虫になる前に駆除をすると、効果的です。



蚊に刺されないために…

- やぶや草むらは定期的にせん定、草刈りをしましょう。
- 外出時は肌の露出を控えましょう。
- 虫よけスプレーなどの忌避剤を上手に利用しましょう。
- 網戸を活用し侵入を防ぎましょう。

チェックしましょう！身近なたまり水

蚊は小さなたまり水にも卵を産み付けます。住まいの周囲に以下のようなたまり水はありませんか？

- 植木鉢の受け皿
- 雨ざらしのバケツ
- 古タイヤ
- 空き缶、空き瓶、ペットボトルなど
- 雨水ます、排水溝など

身近なたまり水をなくし、蚊の発生を防ぐことが効果的です。

詳しい情報は東京都福祉保健局のホームページをご覧ください。

東京都 蚊対策

検索



【この記事に関するお問い合わせ】 生活環境安全課 環境衛生担当

